

IV 幼児教育

1 幼稚園教育指針

岐阜市教育大綱 ～基本方針～

- ・学校・家庭・地域の誰もが生命の尊厳を理解し、互いに心を開く対話を重ね、
一人ひとりが価値ある大切な存在として互いに認め合う教育を推進する

第4期 岐阜市教育振興基本計画

希望あふれる未来を自ら拓く力を育む教育

- 1 一人ひとりのよさが輝き、互いに認め合う心を育む教育
- 2 主体的かつ協働的な学びを通じて、未来への礎となる力を育てる教育
- 3 その子らしさを生かし、可能性を伸ばす教育
- 4 このまちと人から「生きる」を学び、社会参画する力を培う教育
- 5 子どもに深く向き合う、あたたかさとしぐさがいにあふれる学校・園づくり
- 6 新しい時代の学びにつながる、教育システムの整備
- 7 子どもも大人も共に学び支え合う、家庭・地域の教育力の向上

幼児期の教育は、教育基本法第11条にあるように「生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なもの」です。学校教育のはじまりとして、一人ひとりの幼児が、将来、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と対話や協働をしながら、豊かな人生を切り拓いていくための基礎を培うことが求められています。

岐阜市では、教育大綱のもと、岐阜市教育振興基本計画に掲げる教育の推進に努めています。実際の教育活動に当たっては次の点を大切に、日々の実践を積み上げます。

【経 営】

- 希望あふれる未来を自ら拓く力を育むための教育課程の編成
- あたたかさとしぐさがいにあふれる園づくり
- 全教職員の共通理解・共通行動による指導体制の確立
- 家庭・地域に開かれた園づくりの推進
- 教育環境と幼稚園財務環境の整備及び効果的な活用
- 災害、事故、感染症等に対する安全性の確保

【指 導】

- 探究心と創造力を育む指導
- 人とかかわりの中で生活の基礎を育む指導
- 安心できる園生活の中で、自己肯定感とともに他者への信頼感を高め、道徳性・規範意識の芽生えを育む指導
- 特別な配慮を必要とする子どもに対するその子らしさを生かした指導
- 地域に根差した興味・関心を育む指導
- デジタル・シティズンシップ教育の基礎を育む指導

【研 修】

- 教育理念を確立し自らの資質・能力を高める研修
- 保育の力量を高め合う意図的・実践的な研修

2

園児数及び教職員数

市立幼稚園児数

(令和6年5月1日現在)

区 分 幼 稚 園 名	3 歳 児		4 歳 児		5 歳 児		総 計			
	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	男	女	計	学級数
加 納 幼 稚 園	22	2	21	2	38	2	49	32	81	6
岐 阜 東 幼 稚 園	12	1	21	1	21	1	29	25	54	3

市立幼稚園教職員数

(令和6年5月1日現在)

区 分 幼 稚 園 名	市 費 職 員												総 計		
	園 長		教 頭		教 諭		養護教諭		調 理 員		園 務 員 他		男	女	計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
加 納 幼 稚 園		1	1		1	7		1		②		③	2	⑤ 9	⑤ 11
岐 阜 東 幼 稚 園		1		1	1	3		1		②	①	①	① 1	③ 6	④ 7

※ 囲み数字は、会計年度任用職員の数を示し、それぞれ外数とします。

3

事 業

幼小パートナーシップ協議会

本市では、オール岐阜で、子どもたちの学びに向かう力の芽生えと育ちを支えることを目的に掲げ、幼小の接続や家庭教育の応援に取り組んでいます。その一環として、幼児教育施設（幼稚園、保育所（園）、認定こども園など）と小学校との連携・接続に関する具体的な方策などについて、各団体の代表者が意見を交換するための協議会を設置しています。令和5年度は、3回開催しました。

幼小合同研修会

幼小接続に関する研修を幼児教育施設と小学校との合同で実施しています。これにより、参加者相互の交流も生まれ、お互いの教育・保育を理解することにつながっています。令和5年度は、3回開催しました。

子育て学びフィールド

家庭教育は、全ての教育の出発点であり、子どもが基本的な生活習慣や生活能力、他人に対する思いやり、社会的なマナーなどを身に付ける上で重要な役割を果たすことから、本市の施策の柱のひとつとして、家庭教育の応援に取り組んでいます。その一環として、保護者などに向けて、子どもの育ちを支えるための情報を発信する、幼児教育セミナーや、親子で遊びを通して、家庭教育への興味・関心・知識を深める、わくわく親子セミナーを開催しています。

■ 幼小連携推進事業

幼児教育施設の公開保育、小学校の授業公開を、幼稚園、保育所（園）、こども園、関係施設など多様な幼児教育施設と小学校の職員が互いに参観し、幼小の円滑な接続について有識者の講話を聴き、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を手掛かりに交流をする事業です。令和5年度は、11公開（幼児教育施設による保育公開6園、小学校による授業公開5校）開催しました。

■ のびのび育てぎふっ子

平成27年度に、私立幼稚園や公立幼稚園の代表者や学識経験者等を交えて立ち上げた「就学前教育プログラム検討委員会」の議論を踏まえ、就学前に身に付けてほしい力を簡潔に記した「のびのび育てぎふっ子」を作成し、周知しています。

